

## 昭和 48 年 9 月 中座

### 主な配役

#### 昼の部

##### 「湖畔で逢いましょう」

ホテルのボーイ主任田原(国富論) 同ボーイ飯田(中川雅夫) 同佐川(尾形桃太郎) 招待客咲子(大路美也子) 同千代子(月城小夜子) 同伸江(藤枝美紀子) ホテル社長栗本徳子(石河薫) 同支配人西川甚平(三井康弘) 電鉄社長月野長作(花和幸助) その息子只夫(喜多康樹) 矢島健太(小島慶四郎) その妻静子(大津嶺子) 紳士風の男(東光男) 貴婦人風の女(日暮郷子) 電鉄社員坂井良吉(寺田秀郎) 令嬢栗本阿里子(四条栄美) ホテルのボーイ A(夏厚史) 同 B(太田克巳) 同 C(望月幸太郎) 同メイド A(岡田歌津子) 同 B(摩耶のぼる) 同 C(島野由女子) 招待客甲(中尾徳) 同乙(北野治司) 同丙(御園恵美子) 同丁(平井一子)

##### 「江戸の夕立ち」

遊女小花(御陵多栄子) 同八重(藤枝美紀子) 仲居おせき(月城小夜子) 二階廻り辰吉(沢田光生) 小菱屋の女将(大路美也子) 浪士石山(守田秀郎) 同大内(三井康弘) 同神崎(岩田正) 遊女袖ヶ浦(四条栄美) 仲居(摩耶のぼる) 幫間桃八(藤山寛美) 若旦那清之助(小島秀哉) 船頭栄蔵(金乃成樹) 舟子金(尾形桃太郎) 同安(藤咲三太郎) 同鉄(北野治司) 同(柳幸太郎・藤木登・中尾徳) 番頭与助(喜多康樹) 小間物屋平吉(榎宏樹) 秋田屋内儀お葉(酒井光子) 同亭主才三郎(八木五文楽) 目明しの半太(小島慶四郎) 番人一(榎宏樹) 同二(北野治司) 地大工甲(守田秀郎) 同乙(国富論) 同(夏厚史・太田克巳・望月幸太郎) 小屋番平六(岩田正) 地大工源太郎(中川雅夫) てれーじあ(紫光代) 大島総左衛門(伴心平) 馬商三郎左衛門(三井康弘) 坪屋の女中(岡田歌津子) 馬買人金助(東光男) 鶴代(四条栄美) 村の娘(御園恵美子) 旅商人(国富論) 老漁師松(沢田光生) 老婆おかね(石河薫) その他、舟子、地大工多ぜい

##### 「強がり弱がり」

ハイカー京子(日暮郷子) 同邦子(御園恵美子) 同木下(榎宏樹) 同住吉(北野治司) 同玉出(藤木登) 同堺(夏厚史) 町の娘友江(岡田歌津子) 同光子(紫光代) 同A(島野由女子) 同B(平井一子) 知人藤井(金乃成樹) その愛人麻理子(藤枝美紀子) 旅館の女将お秋(石河薫) 同女中政子(摩耶のぼる) 近所の人元山(八木五文楽) 同畑(伴心平) 同町田(喜多康樹) 社務所の人榎(三井康弘) 町の役員三井(東光男) 山本芳造(藤山寛美) 藤井の妻良子(大路美也子) 道子の友人弘子(御陵多栄子) 同民子(月城小夜子) 電気屋鈴村(沢田光生) 老人ホーム委員

種田(守田秀郎) 芳造の妹道子(曾我廼家鶴蝶) 道子の夫木下(小島秀哉) 町の人小浜(尾形桃太郎) 同小室(国富論) 同南(柳幸太郎) 同一(中尾徳) 同二(藤咲三太郎) 同三(太田克巳) 同四(望月幸太郎) 芳造の妻久子(大津十詩子) 同母とめ(酒井光子) 知人田原(岩田正)

## 夜の部

### 「就職大作戦」

通行の人(島野由女子・望月幸太郎・藤咲三太郎) 学生仲川(夏厚史) 通行の姉(摩耶のぼる) 同妹(日暮郷子) 新婚の夫山本(北野治司) その妻芳子(御園恵美子) 山本の母たね子(石河薫) たね子の末娘桃子(平井一子) 社長西口兵司(伴心平) その秘書本田(八木五文楽) 運転手村川(藤木登) 西口の娘元子(月城小夜子) 会社員藤村(岩田正) 藤村の妻雪子(藤枝美紀子) 谷川英夫(中川雅夫) 女中お春(岡田歌津子)

### 「わてらの年輪」

竹森の支配人石本(三井康弘) 同染工川崎(金乃成樹) 同津田(槇宏樹) 家政婦井上(御陵多栄子) 紅忠の社員久居(八木五文楽) 栄吉の妻すみ(大津十詩子) 竹森栄吉(藤山寛美) 三浦利弘(小島秀哉) 染新の染工畑中(小島慶四郎) 八重の妹本田康江(曾我廼家鶴蝶) 万次郎の妻喜代(四条栄美) 鈴木八重(酒井光子) 鈴木の店の者西(喜多康樹) 同女中さだ子(佐久良国子) 同支配人中原万次郎(守田秀郎) 川廻りの人1(沢田光生) 同2(国富論) 同3(柳幸太郎) 同4(藤木登) 同5(中尾徳) 竹森の染工甲(藤咲三太郎) 同乙(太田克巳)

### 「吾妻草紙」

武蔵屋仲居お光(佐久良国子) 芸者蔦吉(大路美也子) 同一奴(御陵多栄子) 通行人大工(槇宏樹) 同田舎武士(三井康弘) 同安間(藤咲三太郎) 武蔵屋女将お甲(大津十詩子) 芸者小万(曾我廼家鶴蝶) 武蔵屋亭主源兵衛(八木五文楽) 大原の徳兵衛(藤山寛美) 河岸の親方清兵衛(伴心平) 同若い者良吉(喜多康樹) 同治作(柳幸太郎) 同弥助(藤木登) 同多吉(中尾徳) 武蔵屋の客文右エ門(東光男) 板前幸吉(中川雅夫) 女中お新(月城小夜子) 百姓甲(沢田光生) 同乙(国富論) 大原女お静(岡田歌津子) 同お君(日暮郷子) 百姓徳右エ門(千葉蝶三朗) 女房お才(石河薫) 分家七兵衛(小島慶四郎) その妹お紋(御園恵美子) 女乞食おまん(四条栄美) 茶店の娘おきく(藤枝美紀子) 百姓権兵エ(金乃成樹) 通行の女(紫光代) 同男(北野治司) 同夏(夏厚史) 百姓の女(摩耶のぼる・島野由女子・平井一子) 同男(太田克巳・望月幸太郎) その他、通行の人、百姓、豊年踊りの人、多ぜい